



2026年5月7日

第2回高校生英語ディベートMake-Friends Cup West 実施要項

1. 主催 高校生英語ディベートMake-Friends Cup West 実行委員会
2. 後援 一般社団法人全国高校英語ディベート連盟 (HEnDA)
3. 日時 2026年7月20日 (月祝)

時間	
8:50~9:00	受付
9:00~9:10	開会式
9:30~10:45	第1 試合
10:55~12:10	第2 試合
12:10~12:50	昼食
13:00~14:15	第3 試合
14:25~15:30	第4 試合
15:40~15:50	決勝進出校発表
16:00~17:15	決勝戦
17:20~17:30	閉会式

4. 場所 オンライン会議システムZoomを用います
5. 論題

Resolved: That the Japanese Government should eliminate all tariffs on imported rice.

日本政府は輸入米の関税を撤廃すべきである。是か非か。

6. 競争規則 全国高校英語ディベート連盟の「大会ルール」「ジャッジ基準」に基づく

7. 参加条件等

- I. 日本の高等学校在学者または高等専門学校の3年まで、または中等教育学校の4年から6年に在学の生徒でHEnDAの「Make-Friends憲章」を厳守できる生徒。英語のネイティブスピーカーは不可。以下の海外生活経験者の条件に該当する者はチームに2名以内。
 1. 英語を第一言語とする国で12か月以上滞在経験のある生徒（就学前は不問）
 2. 英語を第二言語とする国の出身者である生徒（就学前は不問）
 3. 家庭で常用的に英語を使っている生徒

- II. チーム構成 1校2チームまで、選手登録は4～6名までとします。ただし、以下の（ア）～（ウ）の補足事項をご確認ください。各試合には4名が出場（試合ごとの入れ替えは可能）。MC/TKはジャッジが兼任する。

（ア） 広域大会としての要件を満たすため、出場校の多い都道府県については、抽選により、2チーム目の参加を認めない場合があります。具体的には、特定の都道府県からの参加チーム数が全体の4割を超える場合、まずはその都道府県の



参加チームを1校1チームになるよう抽選で減らすことで調整します。それでも特定の都道府県からの割合が4割を超える場合は、それ以外の県の全参加希望校に追加チームなどを打診することなどを行い調整します。

(イ) 2チームの参加を希望する場合には帯同ジャッジは2人提供してください。1チームあたりの参加費はⅢの通りです。

(ウ) 今年度は人数不足の場合、合同チームの編成が可能です。基準は以下の通りです。「同じ都道府県に所在する2つの学校が、ともに選手不足の場合、合同チームを組んで予選および全国大会に応募することを認める。（ただし合同チームとして全国大会に応募する際には、予選出場時点のチーム構成を変更することはできない。また3校以上による合同チームは認められない）」

Ⅲ. 参加費 1チーム参加の場合4,000円

2チーム参加の場合7,000円（本大会の運営費として）

※ 2チーム参加の場合について、帯同ジャッジを1名しか提供できない場合は、ジャッジ招待費用として、5,000円を追加でお支払いください。（合計12,000円となります。）どうしてもジャッジのご提供が難しい場合は個別にご相談させていただきますので、ご連絡ください。

8. 対戦方法 1試合目はランダム抽選によって相手を決定する。2～4試合目は、パワーペアリング方式で行い、上位2チームが決勝戦を行う。なお上位2チームが同一校の場合でも、その2チームで決勝を行う。

9. 表彰 広域大会要件を満たした場合、優勝チームには全国大会出場権が与えられる。

10. 申込期日

※広域大会成立要件ならびに大会運営上、必要な学校数に達し次第、先着順でお申し込みを終了させていただきます。

第1次申込： 九州・四国地方の12県（福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄・徳島・香川・愛媛・高知）
5月7日（木）～ 7月7日（火）

第2次申込： 中国地方の5県（鳥取・島根・岡山・広島・山口）
7月8日（水）～ 7月10日（金）

第3次申込： 全国
7月13日（月）～ 7月14日（火）

11. 応募方法

下記URLより、Google Form に送信してください

<https://forms.gle/p91MayWYusDXEbnR6>

12. 問い合わせ先

土佐高等学校 橋田信

E-mail：kamejiro1997@gmail.com（個人）